

取扱説明書

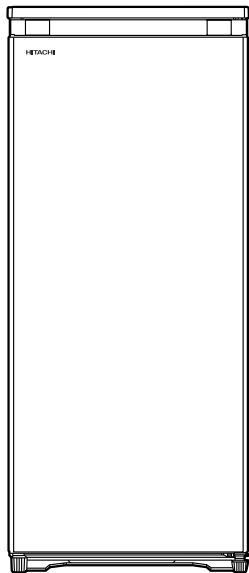
保証書付き

保証書は裏表紙に付いています

日立冷凍庫 家庭用

型式

アール ケー アール
R-K11R



このたびは日立冷凍庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この冷凍庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保管してください。

「安全上のご注意」(→P.2~3)をお読みいただき、正しくお使いください。

日立の家電品お客様サポート マイページ会員への登録をおすすめします

ご登録いただきますと以下のサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- お知らせ
- パーツショップ送料特典 など



日立の家電品
お客様サポート

左のコードを読み込むとマイページ
(日立の家電品お客様サポート)へ
アクセスできます。

※読み込めない場合は以下のURLを入力してアクセスしてください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- ご登録に費用はかかりません。(無料)
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、マイページ(日立の家電品お客様サポート)をご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
準備する	4
使いはじめるまでの手順	4
移動・運搬の準備(引っ越しをする)	5

使いかた

各部の名称とはたらき	5
温度調節/各設定時の目安温度	6
収納食品例	6

お手入れ

お手入れ	7
部品の取りはずしかた・取り付けかた	7

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは	8
仕様	10
収納できる食品の重さの目安	10
別売部品	11
お客様ご相談窓口	11
保証とアフターサービス	12
保証書	12



日本国内家庭用
Use only in Japan




安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は、表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

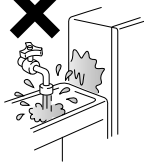
火災や感電、けがなどを防ぐために

警告

設置するとき



- 屋外や軒下など、水のかかるところには設置しない。
(絶縁が悪くなり、漏電し感電の原因になります)



- 湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。→P.4 (販売店にご相談ください)
- 地震に備えて転倒防止処置をする。→P.4
- 本体の周囲はすき間をあけて設置する。→P.4 (冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります)

電源や電源プラグ・コードは

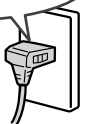


- 傷つけない
感電・発火・火災の原因になります。
傷つけのおそれのある取り扱い例
・加工する ・束ねる ・無理に曲げる
・重い物をのせる ・引っ張る ・挟み込む ・ねじる
- タコ足配線、延長コードは使用しない。
- 傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- ぬれた手で触らない。
- 背面の機械室内に配線させない。



- 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- お手入れの際は抜く。→P.7
- 長期間使用しないときは抜く。
- 定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布でふく。→P.7

交流100V・
定格15A以上単独で



収納できないもの



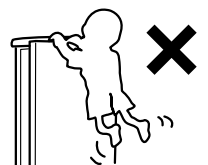
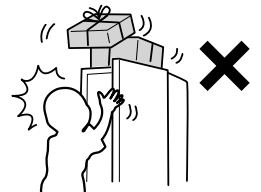
- 薬品や学術試料を入れない。(厳密な温度管理が必要なものは保存できません)
- 引火しやすいものを入れない。(引火・爆発する危険があります)
- ドライアイスを入れない。(袋等に入れると破裂する危険があります)



ふだん ご使用のとき

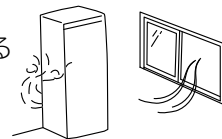


- 本体や庫内に水やし尿をかけない。
- 本体の上に不安定なものや水を入れた容器を置かない。
- 本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。
(冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります)
- 可燃性スプレーを近くで使わない。
- 庫内では電気製品を使用しない。
- ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下がらない、乗らない。
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えない。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。



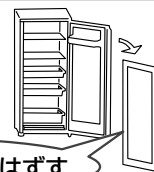
もしものとき

- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止して、すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。
《異常・故障の例》
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱い
 - ・電源プラグや電源コードに深い傷や変形がある
 - ・焦げ臭いにおいがする
 - ・ピリピリと電気を感じる
- 可燃性ガスが漏れているときは、本体やコンセントに触れず窓を開け換気する。
- 側面や天面（冷却回路）を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。



廃棄するとき

- リサイクルや保管時にお子さまの閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングを取りはずす。
- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。
(放置して冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります)



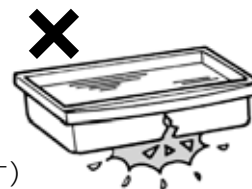
ドアパッキングを取りはずす

けがや事故などのおそれ

 **注意**

食品を収納するとき

- クリアバスケット類に水を入れて製氷しない。
- クリアトレイやクリアバスケット類をはずして使わない。
- ドアポケットの底面まで入らない食品や容器は入れない。(無理に入れない)
- 食品はクリアトレイより前に出さない。
- におったり変色した食品は食べない。(腐敗により病気の原因になることがあります)
- 庫内を冷凍に設定しているときは庫内にビン類を入れない。
- 凍っている食品や容器(特に金属製)をぬれた手で触らない。



ドアを開け閉めするとき

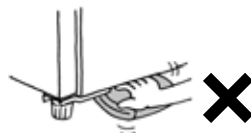
- ドアを強く開け閉めしない。
(食品が落下するおそれがあります)
- 長時間ドアにすき間ができたままになっていると、床に結露水や霜取りの水が滴下することがあります。ドアはすき間ができないように確実に閉めてください。
- ドア開閉時の異音や摩耗粉などの異常に気づいた場合は、使用をやめて点検を依頼してください。



→P.11

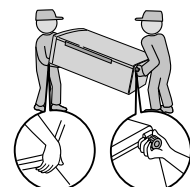
お手入れのとき

- 底面に手や足を入れない。
- 背面の機械室に手や足などを入れない。



移動・運搬・設置のとき

- 横積み輸送はしない。
- テーブルをクレーン等で吊らない。
- 運搬時にテーブルのふちを使用しない。
- 移動させる際は、床面を傷つけることがありますので、シートなどを敷いてください。
- 背面・側面などぶついたりしない。
- 背面の機械部に手を入れたり、コンプレッサーに触れない。
- 食品や氷を取り出す。
- 床材を傷つけたり、庫内に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
- ドアが開かないようテープなどで固定する。また、電源プラグや電源コードは、たれ下がらないようにテープで固定する。
- 天面後部と前脚部を持って2人以上で運ぶ。
- 床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する。

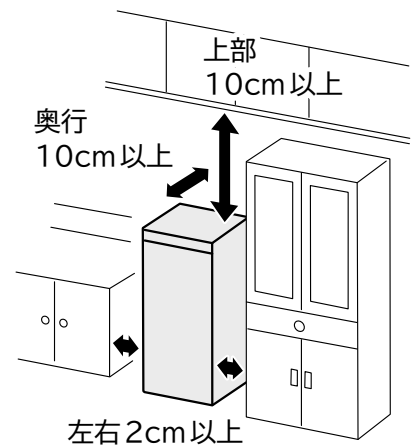


準備する

使いはじめるまでの手順

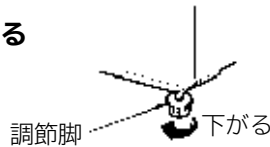
1 次のような場所に設置する

- 床が丈夫で、水平なところ
じゅうたんや畳、塩化ビニール製の床材で、変形や変色のおそれがある場合は、板(1cm厚以上)を敷いてください。
- 熱気・直射日光が少ないところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
さびや結露の発生をおさえます。
- 周囲に十分な放熱スペースがあるところ
※本体の側面(中央部)は表示寸法より少し大きめになる場合があります。
余裕を持って設置してください。
- テレビなどからはなれたところ
雑音や映像の乱れを防止します。



2 本体を水平に調整・固定する

本体前面下側の調節脚を回して、
がたつきがないように水平に固定する
(イメージ図にて説明しています)

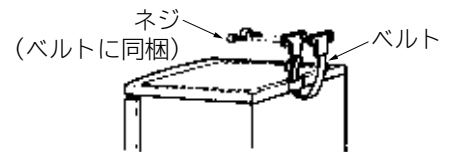


お知らせ

- がたつきがあると、異音が発生するおそれがあります。
- ドアを開いた状態で手を離れたとき、ドアが動く場合がありますが、故障ではありません。

地震に備えて

- 「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」(別売部品)をご使用になり、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。 → P.11



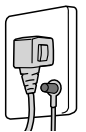
3 庫内を掃除する → P.7

- 湿らせたやわらかい布で拭いたあと、乾いた布で仕上げてください。
- ※ケースの摺動面に塗られている潤滑剤は、ふき取らないでください。(潤滑剤は、食品衛生法に適合しています)
※使いはじめは、プラスチックのにおいがする場合があります。
気になるときは、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。(においは次第に消えます)

4 電源プラグを差し込む

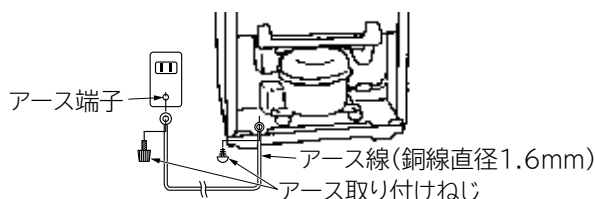
設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で差し込んでください。(交流100V、定格15A以上)

- 電源プラグや電源コードが背面と壁との間にはさまれていないか確認してください。コードの発熱を防ぎます。



万一の感電防止のためにアース(接地)をおすすめします。

- アース線(お買い上げの販売店などでお買い求めください)をコンセントのアース端子と背面左下のアース取り付けねじに接続してください。



アース線を接続してはならないところ

- 水道管(感電の危険)
 - ガス管(爆発の危険)
 - 電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)
- ※法令などで禁止されています。

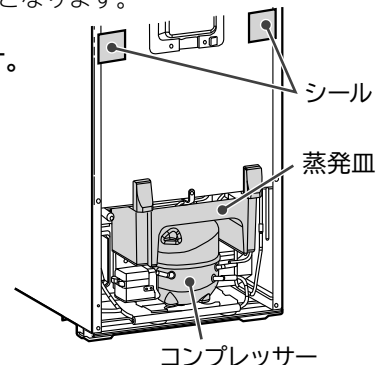
※コンセントにアース端子がない時は、お買い上げの販売店などにアース工事(別料金)を依頼してください。
※湿気の多い場所・水気のある場所(土間など)に設置するときは、必ずアースを取り付けてください。また、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

5 庫内の冷却がはじまります

- 本体の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに**半日以上かかります**。
アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。
- 庫内温度が低いときなどは電源プラグを差し込んでから10分程度冷却が始まらないことがあります。

お知らせ

- 配管の防さび処理が必要となる場合があります。
温泉地域や工業地域周辺、下水配管の近くなどに据え付ける場合、硫化ガスの影響で配管が腐食することがあります。
販売店にご相談ください。なお、配管が黒く変色するなど、ガス害による故障は保証の対象外となります。
- 電源プラグを差し込んだ後、運転音がします。
また、庫内が十分に冷えるまで、コンプレッサーやファンの音が大きく感じる場合があります。



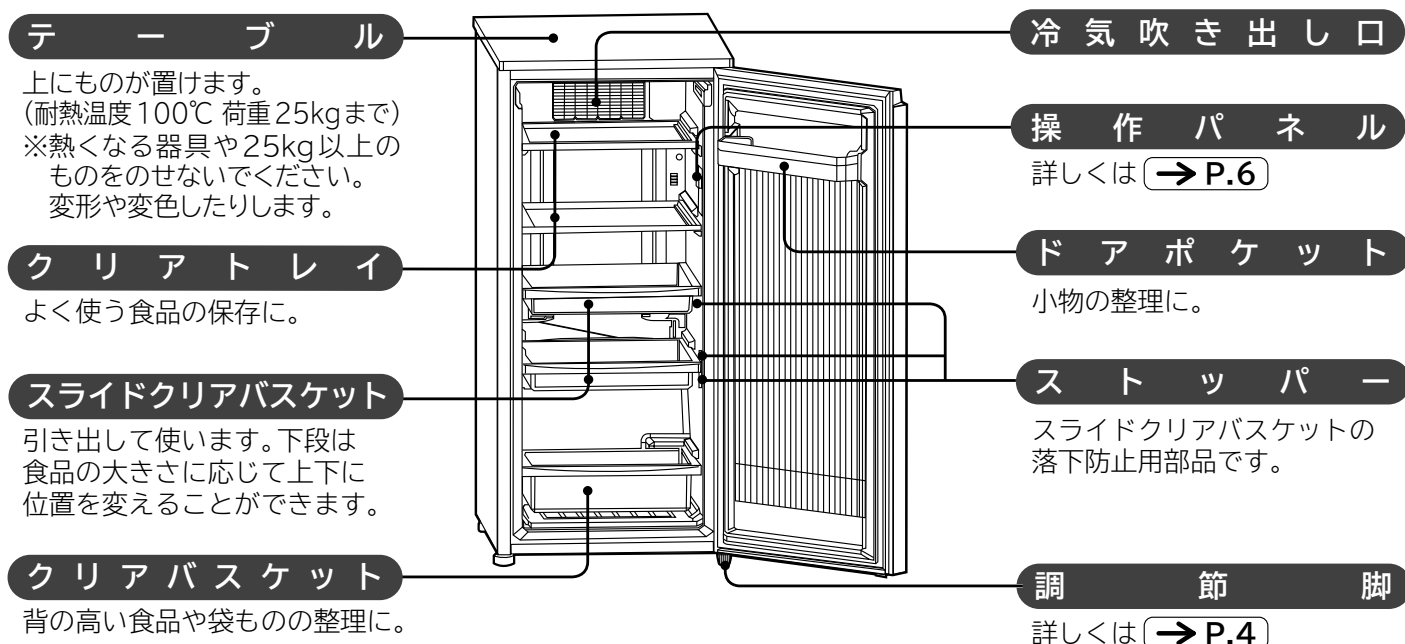
ご注意

- 機械室はカバーがない仕様になっています。
機械室に手などを入れないでください。感電やけどをする恐れがあります。
- 背面のシールは取り外さないでください。
- ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。(故障の原因になります)

移動・運搬の準備(引っ越しをする)

1 食品を取り出す	6 冷凍庫の下に布などを敷き、 冷凍庫を後方に倒して、 背面下部より水抜きをする
2 電源プラグを抜く 移動直前でも問題ありません。	7 天面後部と前脚部を持ち、 2人で運ぶ 輸送のときは横積みしないで ください。 (故障の原因になります)
3 調節脚を上げる	8 使いはじめるまでの手順に従って設置する → P.4
4 ドア・電源コードをテープで固定する	
5 移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く 床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐため。	

各部の名称とはたらき



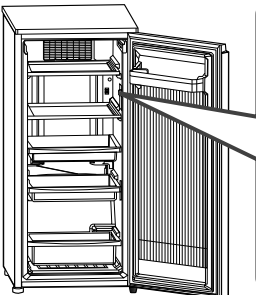
準備する

各部の名称とはたらき

温度調節／各設定時の目安温度


温度を変えたい場合は温度調節ダイヤルを回し、お好みの位置に合わせる

ご購入時は、「冷凍」に設定されています。



操作パネル

びったりセレクト



冷凍	強め	「冷凍」より約2℃低くなります 約-18℃～-20℃
	弱め	「冷凍」より約2℃高くなります
冷蔵	チルド	まるごとチルド(約2℃) 約4℃～6℃
	弱め	「冷蔵」より約2℃高くなります
パントリー		常温保存(約15℃)

※周囲温度32℃、「冷凍」、「冷蔵」もしくは「パントリー」設定で食品を入れずにドアを閉め、安定した時の目安値です。

※「チルド」に設定するとまるごとチルドになります。

※「パントリー」設定時、周囲温度が15℃より下がると、周囲温度に伴い庫内温度も下がる場合があります。

ご使用途中での切り替えにかかる時間の目安

冷凍→冷蔵	約4～6時間	冷蔵→冷凍	約2～4時間	パントリー→冷蔵	約2～4時間
冷凍→パントリー	約9～11時間	冷蔵→パントリー	約8～10時間	パントリー→冷凍	約2～4時間

※周囲の温度や、ご使用の状態によっては目安以上の時間がかかることがあります。

収納食品例

「冷凍」設定のとき	冷凍食品、アイスクリーム、肉・魚介類、ごはん、うどん、パン、氷
「冷蔵」設定のとき	ビール、野菜ジュース、ペットボトル飲料、牛乳
「チルド」(まるごとチルド) 設定のとき	サラダ、ケーキ、葉物野菜(ほうれん草、小松菜など)
「パントリー」設定のとき	ストック用の調味料・飲料、玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも、かぼちゃ(丸ごと)

■低温障害を起こしやすい食品

トマト、ピーマン、きゅうり、なすなどの野菜や、バナナ、パイナップル、マンゴーなどの果物は長期間「冷蔵」設定で保存すると、食品によって色が変わったり、味が落ちたりします。

■食品を収納するときは、容器類に入れるかラップをして収納してください。

お知らせ

- 「冷凍」または「冷凍・弱め」設定時、夏場などに冷えが悪いと思われたときは、「冷凍・強め」でご使用ください。
- 冬場などに「チルド」で長時間ご使用になると、食品が凍ることがあります。冷えすぎと思われたときは、「冷蔵」または「冷蔵・弱め」でご使用ください。
- ドアポケットは上記温度より若干高めになります。
- 「チルド」(まるごとチルド) 設定時は、「冷蔵」設定時より消費電力量が多くなります。

お願い

- 切り替えを行う際は、収納した食品を取り出してから行ってください。また切り替えを行った際は、切り替え後の温度が安定するまで食品を入れないようにしてください。冷蔵食品が凍結したり、冷凍食品が溶けたりする場合があります。
- 「冷凍」設定の時は、庫内にガラス製のビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。
- 周囲の湿度が高いとき、テーブルの上にオープンレンジなどが置いてあると、露の付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。
- 露付きが気になる場合は、温度調節ダイヤルを「弱め」側に調節してください。
- 市販の袋入り寒剤(硝酸、尿素を含む)は入れないでください。中身が漏れたり、白い粉が出るとさびの原因となります。

ご注意

- 設定を切り替えた場合、庫内の天井・壁面やケースに霜や露がつくことがあります。保存する食品が傷む場合がありますので、設定切り替え後、食品を入れる前に霜や露は乾いた布でふき取ってください。

お手入れ



警告

- お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

■汚れに気づいたら

- すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

電源プラグ

年に1、2回

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリなどを取り除く。

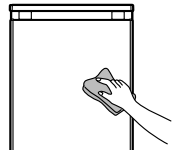
火災や感電を防ぐために → P.2



ドア表面

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る。

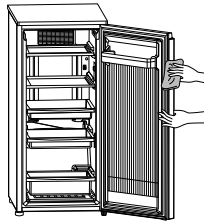


ドアパッキング

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

汚れやすいところなので、汚れをよくふき取ってください。

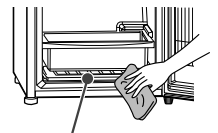


汁受け部

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

汁がたまったり汚れた場合、ふき取ってください。



汁受け部

トレイ・ポケット・バスケット

3か月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。



ご注意

- ドア、塗装面やプラスチックを傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など（洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。）
- 化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。
- 食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。付着した部品が変色したり割れたりする場合があります。
- マグネットや吸盤を本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 設置時やお手入れをした後に蒸発皿が正しく取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

部品の取りはずしかた・取り付けかた

■クリアトレイ

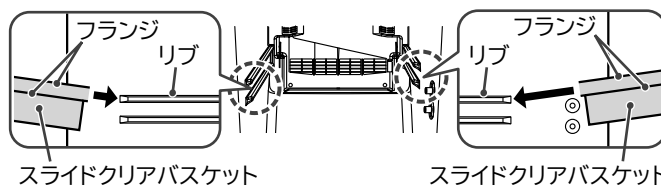
手前に引き出します。取り付けるときは、同じ位置に取り付けてください。

■クリアバスケット

手前に引き出します。取り付けるときは、同じ位置に取り付けてください。

■スライドクリアバスケット

引き出した後、手前を持ち上げながら引き出します。取り付けるときは、下図のようにバスケット側面のフランジ間にリブが入るように取り付けてください。

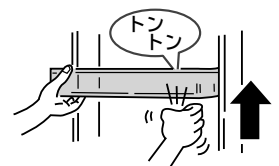


スライドクリアバスケット

スライドクリアバスケット

■ドアポケット

底面の左右を軽くたたきながら持ち上げて取りはずします。（固めに固定してあります）



ご注意

- 部品を取りはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ここで説明している部品以外は、取りはずさないでください。説明していない部品を取りはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。→ P.11
- トレイやバスケットは、確実に取り付けられていないとドアを閉めた状態で、パッキングにすき間が生じる場合があります。

お困りのときは

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店が弊社お客様ご相談窓口にご連絡ください。→P.11

こんなときは		ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
使いはじめ	よく冷えない	設置後、24時間以内ではありませんか？	設置直後は、冷えるまで半日以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、ドアの開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。なお、夏場や食品が多い場合は、冷えるまでさらに時間がかかります。
	ドアが開きにくい	——	庫内が冷えて安定しているときは、庫内外の温度差により圧力差が発生し、ドアが開きにくくなります。本体に片手を添えてゆっくりドアを開けてください。
ドアを開閉するたび	ドアを閉めた直後開けようとすると重い	——	庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。10～20秒ほどお待ちください。
	冷えない 冷えが悪い アイスがやわらかい	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？	はさまっている食品を取り除き、きちんとドアを閉めてください。
食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れたりしていませんか？		食品はすき間をあけて収納してください。	
温度設定が「弱め」になっていたり、夏場など、冷凍庫の周囲の温度が高くなっていませんか？		温度設定を変更してください。→P.6	
ドアを長い間開けていたり、ひんぱんにドアの開閉をしていませんか？		ドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。ドアをひんぱんに開閉したり長い間開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。	
冷え過ぎる 凍ってしまう	温度設定が「チルド」や「強め」になっていませんか？	温度設定を変更してください。→P.6	
	お好みの設定になっていますか？	収納食品例をご参考に温度設定を変更してください。→P.6	
	周囲温度が5℃以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷えすぎる場合があります。温度設定を「弱め」にしてください。	
	冷気吹き出し口の前に置いていませんか？	冷気吹き出し口の前には置かないでください。	
霜や露がつく	庫内に霜、氷がつく 床面や庫内に水がたまる	一時的に半ドアになっていませんか？ ドアを長い間開けていたり、ひんぱんにドアの開閉をしていませんか？	ドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認し、きちんと閉めてください。 ドアを開閉したときに、空気中にふくまれる水分が、霜や氷、露となって庫内の壁面や部品につくことがあります。また冷却器から溶けた水が、背面の蒸発皿からあふれ、床にたれる場合があります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。霜や露は乾いた布で拭き取ってください。
	本体の外側、背面および壁に露が付く	温度設定が「チルド」や「強め」になっていませんか？	温度設定が「チルド」や「強め」のときはドア表面に露がつくことがあります。温度設定を変更してください。露は乾いた布で拭き取ってください。
		本体の周囲温度が高くなっていませんか？	本体の周囲の温度が高いときは露がつく場合があります。露は乾いた布で拭き取ってください。
周囲の湿度が高く、本体背面と壁のすき間が狭くなっていませんか？		本体を壁から10cm以上離してください。→P.4	

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
本体が熱くなる	本体の側面や背面が熱く感じる	——	冷却装置が運転するとき発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。設置直後や夏場は50～60℃になることもあります。安全および性能上問題ありませんが、手をふれないでください。
	プラスチックのにおいがする	——	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。異常ではありません。
においが気になる	庫内がにおう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	においの強い食品は、ラップをかけるなど密封して収納してください。
	音がうるさい	床がたわんでいませんか？	厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。(→P.4)
本体が壁や家具などに当たっていませんか？		本体の周りにすき間をあけて設置してください。(→P.4)	
庫内は冷えていますか？		ご購入後、使いはじめなど庫内が冷えていないときやドアの開閉が多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが長時間連続で運転するため、音が大きく感じる場合があります。	
音が気になる	その他 このような音が聞こえたときは	水の流れるような音(チョロチョロ) 衝突するような音(コツコツ) 沸騰するような音(ボコボコ) 肉を焼くような音(ジュー)	庫内を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、または蒸発する音です。異常ではありません。
		きしむような音(ピシッ)	庫内の温度が変化するとき部品がきしむ音です。異常ではありません。
		何か引っかかるような音(コトコト) うなるような音(プー)(プーン)	庫内の温度を制御する電気部品の作動する音です。異常ではありません。
		ときどきする音(カタカタ)	庫内を冷やすための運転を開始、または終了するときの音です。異常ではありません。
その他	本体に触れるとわずかに電気を感じる	——	本体が静電気を帯びる場合がありますが、安全上は問題ありません。気になる場合はアースの取り付けをおすすめします。(→P.4)
	プラスチック部品に傷のような細い線がある	——	プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。透明な部品については特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。
	ドア面や側面・天面にゆがみがある	——	製造工程上、ゆがみが生じます。光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、異常ではありません。また、性能上は問題ありません。
	ドア内側に小さな穴が開いている	——	この穴はドア製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。傷や異常ではありません。
	停電した	——	復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納は避けてください。停電復旧した後は、操作パネルの設定をご確認ください。
	冷凍庫を長時間使わない	——	庫内の食品を全て出し、電源プラグを抜いて庫内のお手入れをしてください。(→P.7) 2～3日間全てのドアを開けて乾燥させてください。
	霜取りをする	——	自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
	背面の蒸発皿に水が溜まっている	——	蒸発皿の水は周囲環境や使用状況の差により溜まったまま残る場合がありますが、異常ではありません。(→P.5)
	本体を移動・運搬する	——	「移動・運搬の準備(引っ越しをする)」をご覧ください。(→P.5)

仕様

型式	R-K11R		
種類	冷凍庫		
定格内容積	113L(75L)		
外形寸法	幅	460mm	
	奥行	585mm	
	高さ	1,110mm	
定格電圧	100V		
定格周波数	50/60Hz 共用		
電動機の定格消費電力	50Hz 62W / 60Hz 57W		
電熱装置の定格消費電力	75W		
年間消費電力量	ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。		
質量	30kg		

※〈 〉は、食品収納スペースの目安です。

- 定格内容積は、日本産業規格 (JIS C9801-3:2015) に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品 (トレイやバスケット等) を取りはずした状態で算出したものです。
- 食品収納スペースの目安は、日本産業規格 (JIS C9801-3:2015) に基づき、庫内部品を取り付けた状態で算出したものです。
- 消費電力量試験での目標値の区分は、本製品を「冷凍」設定にて使用した場合は冷凍庫、「冷蔵」「パントリー」設定にて使用した場合は冷蔵庫になります。目標温度の区分は日本産業規格 (JIS C 9801-1:2015 および 9801-3:2015) に定められています。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015 で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使いかた等により変動する場合があります。

年間消費電力量測定方法の概要

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種		冷凍庫
庫内温度	冷凍室 -18℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷凍室 -18℃以下
周囲温度	32℃ 及び 16℃		
周囲湿度	32℃測定時: 70±5% 16℃測定時: 55±5%		
消費電力量の表示	年間消費電力量 (kWh/年) (周囲温度 32℃測定による1日当りの消費電力量 205 日分と周囲温度 16℃測定による1日当りの消費電力量 160 日分の合計)		

冷凍室の性能

本製品を「冷凍」設定にて使用した場合の冷凍室の性能は ******* (フォースター) です。

冷凍室の性能は、日本産業規格 (JIS C9607) に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示してあります。

■ 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷凍庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

記号	*** フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

トリプルパワー脱臭

3種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チツ素系・アルデヒド系・酸系の4大臭気を含む庫内のさまざまなにおいを脱臭します。

収納できる食品の重さの目安

部 品 名	上段クリアトレイ	下段クリアトレイ	スライドクリアバスケット	クリアバスケット	ドアポケット
食品の重さ	4kg	8kg	5kg	6kg	1kg

収納できる食品の重さには制限があります。

収納する食品の重さの合計が、各トレイ、バスケットの目安を超えないようにしてください。

別売部品

■次の部品を購入する場合は、最寄りの販売店にお問い合わせください。

こんなときに	商品名	商品型式	希望小売価格
地震に備えて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト	R-826CV 300	1,144円(税込)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください
または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

●お電話の前に「よくあるご質問」をホームページでご紹介しております。[日立家電品 よくあるご質問](https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/) **検索**
・本取扱説明書の「お困りのときは」もご覧ください。

https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/

TEL 0120-3121-11

■受付時間：9:00～17:30(月～土)

9:00～17:00(日、祝日)

携帯電話から 050-3155-1111(有料)

年末年始は休ませていただきます。

(FAX) 0120-3121-34

《発信者番号通知のお願い》

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

スマートフォンやタブレットから

- ①コードを読み取る ② **出張修理のWeb受付** ボタンから入力画面へ ③製品型式など 必要情報を入力



コードが読み取れない場合やパソコンからは

検索からアクセス **日立家電修理 WEB** **検索**

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/repair/>

オペレーターとの通話をご希望の場合は

TEL 0120-3121-68

携帯電話から 0570-0031-68(有料)

(FAX) 0120-3121-87

■受付時間：9:00～18:00(月～土)

9:00～17:00(日、祝日)

《発信者番号通知のお願い》

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

部品のご購入は

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。

日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」 **検索** <https://parts.hitachi-cm.com/pshop/>



- ご相談・ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。



この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が JIS C 0950:2008 による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。 <https://www.hitachi-gls.co.jp/about/environment/jmoss/>

愛情点検



長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状
はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 本体床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時に ご注意ください

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのときは」(→ P.8, 9) にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

1. 型式：ドア内側の銘版に記載されています。
2. 故障の状況：できるだけ詳しく。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合は費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

■補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立冷凍庫保証書

出張修理

HITACHI

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年間
	冷凍サイクル：5年間
※お客様	ご芳名 様
	ご住所〒 電話 ()
※販売店	住所・店名
	電話 ()

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

●冷凍サイクルとは

圧縮機、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。なお、冷却器用ファン、冷却器用ファンモーターも含まれます。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」(→ P.11)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にお問い合わせください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「お客様ご相談窓口」(→ P.11)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご連絡ください。

(ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

2. ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」(→ P.11)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご相談ください。

4. 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。

5. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。

(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両、船舶への搭載》に使用される場合の故障及び損傷。

(ホ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

(ハ) 本書のご提示がない場合。

(イ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

6. 食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。

7. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

8. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

9. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.